

## つどい、にぎわう多世代交流の場 「扇フェスティバル」

子どもから高齢者まで多世代が交流を深め、扇地域を知る機会をつくるために、そんぽの家S扇大橋で扇フェスティバルが開催されました。

毎月第4土曜日に行われている子ども食堂の後からイベントはスタート。リハビリ体験や自主グループによる体操教室、扇を拠点にしている企業や施設のパンやお菓子の販売など、多世代が楽しめる催しが盛りだくさん。体験後には、お菓子がもらえるスタンプラリーが行われました。

参加した親子からは、「とても楽しかったです。」という声も聞かれました。



開場後すぐ、施設内は賑やかに。地域の皆さんがこのフェスティバルを心待ちにしていたのが伝わります。開催チラシは小学校や幼稚園にも配布。



入居者と職員によるふれあい演奏会には、多くの方が聴き入っていました。自然と手拍子が始まります。



ゲームコーナーでは、ダーツ、けん玉、コマなど昔ながらの遊びもたくさん。世代を超えて遊べるゲームは魅力的ですね。

取材日：令和5年10月28日 参加者数：約180名

取材メモ：参加者の高揚感が伝わってくる素敵なイベントでした。この取り組みから多世代交流が広がっていくことを楽しみにしています。

(足立社協 西部地区担当)

問合せ先：地域福祉課 ☎6807-2460 FAX5681-3374